

2004年3月9日

第3回 グリーン・サステイナブル ケミストリー賞

住友化学の「気相ベックマン転位プロセスの開発と工業化」が経済産業大臣賞を受賞

住友化学はこのほど、グリーン・サステイナブル ケミストリー ネットワーク（G S C N）から、第3回 グリーン・サステイナブルケミストリー賞「経済産業大臣賞」を受賞しました。授賞式は3月8日、東京都千代田区で行われました。

G S C Nは、日本でのグリーン・サステイナブル ケミストリー活動(*)を効果的に強力に推進するために、化学系の学会・団体および国立研究所により 2000年3月に設立された任意団体で、2001年から、わが国でその推進に貢献のあった個人、法人、団体にグリーン・サステイナブル ケミストリー賞を贈っています。そのうち経済産業大臣賞は、産業技術の発展への貢献を表彰するものです。

今回、住友化学で受賞対象となったのは、「気相ベックマン転位プロセスの開発と工業化」です。これは、ナイロン6の原料であるカプロラクタムの製造に関して、その過程の「ベックマン転位」について画期的な新プロセスを確立し、そのプロセスを用いた商業プラントの運転を開始したものです。新しいプロセスは製品の収率が高く、従来法では大量発生が避けられなかった副生物の硫安を全く生じないため、省資源・省エネルギーを実現します。それがグリーン・サステイナブル ケミストリー活動の目的である持続可能な社会の実現に資するとして高く評価されたものです。

住友化学は、「環境・安全・健康」の重視を経営の重要な柱の一つとしています。これまで蓄積してきた技術やノウハウを生かして、今後とも、環境に対するリスクをより少なくするグリーン・サステイナブル ケミストリー活動に積極的に取り組んでまいります。

(*)グリーン・サステイナブル ケミストリー活動：

化学に係わるものが自らの社会的責任を自覚し、化学技術の革新を通して「人と環境の健康・安全」を目指し、持続可能な社会の実現に貢献していくことを目的とした世界的な活動です。

以上